令和２年度森林環境譲与税に関する決算

(1)団体コード	(2)都道府県名	(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（千円）	(A)うち令和２年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）	(7)事業内容	(8)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	(9)自治体間連携に関係する事業は「○」を選択	(10)実績																					(11)税導入の効果
												森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用					(タ)その他	
												(ア)森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	間伐等実施面積			路網整備			(ク)その他	(ケ)事業体等への助成		(コ)研修、講習、求人イベント等		(サ)その他	(シ)研修や普及啓発イベント等		(ス)その他	(セ)公共施設等の木材利用			(ソ)その他		
													(イ)間伐(ha)	(ウ)除伐(ha)	(エ)その他（作業種、実績値を記載）	(オ)林道・林業専用道の開設延長(m)	(カ)森林作業道の開設延長(m)	(キ)その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)	うち国産材(m3)			
014648	北海道	和寒町	① 意向調査の準備作業	林相判読事業	4,081	4,081			森林GISを活用した森林情報の収集（オルソ画像による樹種判読・樹種区分面積算出） 対象面積804ha									林相判読 804ha														【ワンフレーズ】 税活用により、 意向調査を進めるにあたって、森林の現況把握が必要なため、森林情報管理システム（ＧＩＳ）を活用して、対象森林804haの現況を解析することができ、計画策定に繋げる土台作りにつながった。 また、民有林の適切な整備を推進するため、徐間伐、造林地の根踏み、殺鼠剤散布への助成を行うことにより森林の適正な管理が促進され、森林の有する公益的機能の発揮につながった。 今度の森づくりを担う人材育成支援を目的とした北海道林業・木材産業人材育成支援協議会への拠出を行い、林業の人材育成・担い手確保対策につなげた。 残額は、主に徐間伐等の森林整備事業に使用するため基金に積み立てた。 【詳細】 本町の私有林等では、森林経営計画を作成し、所有者自らが整備を進めている森林は５割を占め、計画的な森林の整備が進められている。このことから、森林環境譲与税を活用して森林整備を一層推進する。
014648	北海道	和寒町	③ 私有林整備	森林環境整備事業補助	1,171	1,171			和寒町森林環境整備事業補助要綱に基づき、私有林の適切な森林整備を推進するため、私有林整備（除間伐、根踏み、殺鼠剤散布）のへの補助を行う 徐間伐:自己負担の1/2(10,000円/ha上限) 根踏み:自己負担の1/2(5,000円/ha上限) 殺鼠剤:自己負担の1/2(5,000円/ha上限)				72.57		根踏み 31.2ha 殺鼠剤 77.8ha																			
014648	北海道	和寒町	⑪ その他（人材育成等）	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	30	30			今後の森づくりを担う人勢育成を目的とした北海道林業・木材産業人材育成支援協議会に対する負担金を拠出し、協議会が実施する就学活動への委託を行った		○													1校 R2　入学者34名 R3　入学者40名									
014648	北海道	和寒町	⑰ 基金積立（森林整備等）	和寒町森林環境譲与税基金	2,412	2,412			主に間伐等の森林整備に向けた積立																								